

# 鈴木 のりこ応援団だより

女性を議会に!!

2023年 新春号

(第97号)

発行：のりこ応援団  
連絡先（鈴木）TEL 57-0450  
FAX 54-0323



災害対策 産廃 財政 PFI は  
引き続きの課題



どうする西尾!、どうする70周年記念事業ほか  
～市民とともに飛躍の1年となりますように～



おめでとうございます。本年もご一緒に市政に関心&監視!!

2023年は、西尾市政70周年の節目だそうです。

その記念事業が盛りだくさん考えられ、予算も組まれているとのことですが、折も折、コロナ、PFI、産廃、公共施設老朽化、教育問題、市民病院経営問題、など、お金のかかる問題が山積みです。

市は、どうか貴重な予算を無駄なく、効率よく、しかも平等に配分利用する心掛けで市政を推進して欲しいものです。議員さんは「オンブズマン」として、市民に代わる最強・最高の監査役なのです。

のりこ議員と共に、市政への関心と監視で、健全な市政を実現していきましょう。

代表 杉田美雪



## 「三河湾と子どもたちを守るため、 産廃処分場建設 NO!! を求める署名」33,922筆を提出

署名運動を行っていた市民団体から下記の報告が届きました。  
のりこ応援団からも改めてお礼を申し上げます。

ご賛同いただいた署名を去る11月18日、愛知県知事、環境局  
資源循環推進監に提出して意見交換。

以下の3項目を要望してまいりました。

- ①民間事業者の建設計画を許可しないよう求める。
- ②現場に残る産廃跡地は県による代執行を希望する。
- ③計画地からの全面撤退を事業者に働きかけられたい。

現在、業者から市に対して「産廃最終処分場ではなく、  
残土処理場や太陽光発電に転換を検討…」などという話が  
きていますが、まだ何も決まったわけではありません。

朝の交差点での訴えやのぼり旗の設置など、ひきつづき、活動を  
続けてまいりますのでご理解とご協力をお願いします。

「産廃阻止!西尾市民会議」



動画で見る  
西尾の産廃問題



のりこホームページ  
<http://www.noriko.to/>  
ホットな情報を更新中!

議会には喝を!  
市民には真実を!!

✓「土砂等の埋立て規制(残土条例)」の改正案は3月議会に！

○熱海の土石流被害の裁判では、先日も市側の過失が争いになっている報道がありましたね。  
本市でも、吉良町や一色町などで建設残土や不法投棄による問題が多発しています。  
○9月議会では、土砂等の不法な埋立てや土壌汚染によって、住民生活が侵害されないための条例改正を求めましたが、12月議会ではその第2弾(96号参照)です。

- のりこ:**
- ①搬入する土砂は県内のものに限るべきと思うがどうか？
  - ②高さ規制はどうするのか？(熱海では制限以上に積まれた土砂で災害が発生)
  - ③利用価値のない残土処分場となり、放棄されることを防止すべきでは？
  - ④条例に反して搬入された場合「元に戻せ」と言えるのか？
  - ⑤違反した事業者には新たな申請ができないようにすべきでは？



**市長:** 残土条例改正を3月議会には上程する予定である。

- ①県内の方向で検討している。
- ②今は5m、一時堆積は10mだが再検討したい。
- ③事業完了後の管理について、事業者に予め意思表示させることは有効と思う。
- ④罰則規定を入れるが、そうならないように指導を徹底したい。
- ⑤弁護士と相談するが、運用の中でも考えていきたい。

残土条例は、県内だけでも18市にあります。豊田市や岡崎市の山間いにはジャンジャン残土が持ち込まれ、非常に困っていると聞きます。

また、国は「放射性物質はその場所から移動させないという原理原則＝世界ルール」に反して、福島放射能残土を「再生利用土」と称して県外に持ち出せるようにしました。まずは、所沢市や東京都の新宿御苑に埋設する計画で、説明会を開始したものの、一般市民の出席は制限されているため、関東地区はじめネットでも反対の署名運動が始まっています。

広域ゴミ焼却場・建替え事業！

✓新たに建設する 広域ごみ処理施設の「ごみ焼却方式選定の評価項目」について

**のりこ:** 吉良町岡山のごみ焼却施設の建替えでは「焼却炉」をどのように選定するのか？

**市長:** 昨年1年余の協議で炉の方式を選定する「評価項目と配点表」を定めた。  
有力なのはストーカ方式や熔融炉方式だが、各プラントに応募してもらい、2月には、いずれかの方式に決めていく予定である。

**のりこ:** ストーカ方式は燃焼温度は850度以上で一般的な焼却炉だが、焼却灰が出る。熔融炉方式は1400度以上の高温処理で焼却灰は出さずに処理できるが、コークスなど燃焼補助材が必要でCO2発生が多い。参入企業も少ない。将来に向けた選定のポイントは、環境面では脱炭素化、財政面ではランニングコストだと思うがどうか？



2023→24→25→26→27→28→29→30  
計画策定/環境評価/業者選定  
/建設開始-----/開始

**市長:** おっしゃる通り、その2点は重要だ。  
これから20年におよぶ施設なので、慎重に審査したい。協議の中では特定の方式に偏った発言もあったようだが、今後は公平公正に進めていく。

ごみ処理施設は、国の方針で広域での設置が義務づけられ、西尾市・幸田町岡崎市(南部地域のごみ)との共同事業となりました。現在の焼却施設は老朽化しており、新設予算は概算でも300億円超。2025年に業者選定、26年から建設、30年から使用開始。協議しているのは大学教授など有識者と各市町の職員。各方式のメリット・デメリットを市民に分かりやすく説明するよう求めました。





## のりこ応援団総会のお知らせ

と き：2023年3月11日（土）13時半～

ところ：尚古荘（錦城町歴史公園内）

- \*3月議会の報告
- \*残土条例のこと
- \*PFI問題の裁判の状況
- \*視察報告などなど…詳しくお話しします。



お誘い合せて  
お越し  
下さい！！

### ♪ Book:::Book:::Book



「女性展望」はこの欄でも時々ご紹介している市川房枝記念会の季刊誌です。新年号では、のりこがサポートを務めた講座「議会はあなたを待っている！」が表紙になりました。



中央がのりこ。街頭演説について熱烈トーク(笑)  
右側は栃木県議の山田みやこさん。



「あなたとともに」は、当日のメイン講師の山田さんの著書。無所属市民派の県議として、今春の統一選で6期目をめざす爽やかな実力派です。



### 令和5年3月議会の日程

日付	曜日	会議名	議題	備考
2月22日	水	本会議	議案・補正予算上程	<p>②または③で のりこさん登壇予定</p> <p>詳しくは、 議会事務局にお問合せ下さい。 (☎65-2182)</p>
24日	金	本会議		
27日	月	本会議		
28日	火	本会議	一般質問 ①	
3月1日	水	本会議	// ②	
2日	木	本会議	// ③	
6日	月	厚生委員会	委員会審議/予算分科会	
9日	木	文教委員会	//	
10日	金	経済建設委員会	//	
13日	月	企画総務委員会	//	
15日	水	本会議	予算決算委員会	
22日	水	本会議	最終本会議/採決	

※議会テレビの放送チャッ礼が地上デジ 外「キャッチ11」に変更され見やすくなりました！

- ✓「のりこを呼んでください。おしゃべりの出前いたします！」
- ✓応援団へのカンパ大歓迎・・鈴木のりこ応援団 〒振替口座00870-1117202  
応援団だより発行の資金になります。どうぞよろしく。
- ✓のりこホームページ ホットな情報を更新中。こちらへもお出かけを！！  
<http://www.noriko.to/> 質問メールも歓迎です！